

「多様なセクシュアリティ」の授業

楠 裕子
Kusunoki Yuko

現在、京都の中学校養護教諭。性の授業で思春期の子どもたちに、あれもこれも伝えたい！と思うもの話をするのが大の苦手。熱意だけで20年間性教育をやってきました。

なぜこの授業をするの？

ある日、保健室で「多様なセクシュアリティ」の授業を準備していたとき、中学1年生のA子さんが「どうしてその授業をするの？」と質問してきた。中学校での性教育の時間が限られている中で、なぜ「多様なセクシュアリティ」の授業をするのでしょうか？

統計によると、同性愛者は100人に3人、多くて10人、同性愛の自覚時期は13・1歳である。クラスに1人か2人は在籍すると考えられる同性愛の生徒は、違和感や不安、罪悪感を抱きながら辛い日々を過ごしているこ

昨年の授業後の座談会から

昨年、「多様なセクシュアリティ」の授業後、生徒有志（男3人、女3人）による座談会を開き、授業に対する率直な意見を聞く機会をもった。生徒から「ゲイと性同一性障害の人が登場する映像（ドキュメンタリー番組）を見たが、そういう人たちもいるんだな」という距離をおいた認識に留まり、「自分に関係する問題とまでは捉えられなかった」「映像視聴後、登場人物に聞きたいことがあってもビデオには質問できない」という感想が出された。

また、映像資料を使用することで、授業者がそこにすべてを代弁させているように生徒は受け取り、授業者がなぜこの「多様なセクシュアリティ」というテーマを中学3年生で取り扱ったのか（なぜ学習するのか）が伝わってこなかったという指摘があった。そこで、本実践では1時間目に中学生の年齢に近い高校生のレズビアンが登場するDVDを視聴後、カミングアウトという行為の背景にある信頼関係を意識化させることで、カミングアウトを自分の問題として捉えやすくすることを期待した。

とになる。未だに相手の言動を捉えて「ホモ」「オカマ」などの差別用語が聞かれる社会の中で傷つき対人関係を拒否して、休み時間毎に保健室に来ていた生徒が本校にもいた。このような現実の中で、生徒は「多様な性の存在が自然である」という科学的認識をいつ、どこで学ぶのだろう？ と考えたとき、早い段階に学校の性教育で系統的に人権・共生に結びつく授業が今、最も求められているのではないか。正しく知ることが自他の人生、社会を改善する大きな力になる。

2時間目は本テーマ設定の理由や授業者自身のセクシュアルマイノリティをめぐる経験などについて生徒に語り、さらにセクシュアルマイノリティ当事者（本授業ではゲイ）をゲスト講師に招いて直接対話する機会を設けた。

授業の展開

◎ 中学3年生対象（2時間）

事前アンケートを実施（本誌49号、良香織「性教育の成果を積み上げよう」）

◎ 1時間目 授業案は次頁。

〈本時のねらい〉

① 同性愛や性同一性障害についての偏見・思い込みを認識し、身体の性、性自認、性的指向についての理解を深める。

② カミングアウトは信頼を基に行われるものであることを知り、カミングアウトする／される関係を自分の問題として考える。

学習内容	学習活動	留意点・資料
6. 多様なセクシュアルマイノリティについて知る (15分)	Q: VTRにも出てきたけど、人間の性ってどうなっているのかを復習してみよう。 人間の性は「グラデーション」であることを確認する。	●資料② (45頁)「人間の性ってどうなってるの?」
7. 質問記入と次回の予告 (2分)	Q: 今日とは同性愛とか性同一性障害の違いもわかったし、さっきVTR見た後にカミングアウトについても考えてもらったんだけど、すんなり書けた? (「書けない」とか「わかんない」って声も上がってたよね) Q: それはなんでだろう? (実際に会ったことがないから。接したことがないから) Q: そうだね、会ったことがない人も多いよね。事前アンケートでは0%の人が友人・知人にいるって答えてるけど。きっとまだわからないことや、もっと知りたいこととか出てきたと思うんだけど、「明日香への質問」という形でそれを書いてみよう。 Q: 次回はそれを基に深く考えてみよう。	●質問用紙を配付 ●カミングアウトしなければいけないということではなく、したいときに出来る環境が大切であることを伝える

性が多様であることを理解するためには、まず性を科学的に認識することが大事である。性を「身体の性」「性自認」「性的指向」の3つの側面から伝えたが、ほとんどの生徒が感想文に「いろんな人がいて本当にグラデーションのように性があるんだと思えた」「同性愛の人が予想以上に多くてびっくりした」「自分のまわりにさまざまなセクシュアリティを持った人が結構いることがわ

授業を終えて

一定期間置いて事後アンケートを実施する。

①性の多様性(グラデーション)についての理解を深める(復習)。
②教師やゲスト(同性愛者)の話聞いて、セクシュアルマイノリティに対する偏見、自分との同質性や差異について考え、多様なセクシュアリティを身近な問題として(自分の問題として)捉えられるようになる。

〈本時のねらい〉

◎2時間目 授業案は次頁。

〈展開〉 (50分)

学習内容	学習活動	留意点・資料
1. 導入 (5分)	タレントの写真を使って問題提起。(自由発表) Q: みんなこのタレントさん知ってる? Q: この人たちについて知ってることは何? Q: 「オネエキャラ」とか言われてるけど、それぞれの違いわかるかな? どこが同じでどこが違う?	●はるな愛、椿姫彩菜、おすぎとピーコ、美輪明宏のパネル ●自由に意見を出すことに留める
2. 同性愛者の現実を知る (20分)	Q: 今日はそんな多様な性のあり方(セクシュアリティ)について勉強するために、まずはこのVTRを見てみよう。 DVD『もしも友達がLGBTだったら?』(QWRC)を視聴 Q: 資料の質問に注目しながら見てみよう。	●DVD『もしも友達がLGBTだったら?』(QWRC)資料①を配付
3. カミングアウトについて考える (2分)	Q: 資料①(44頁)について、自分の考えを書いてみよう。 1) なんで明日香は真紀にカミングアウトしたのかな? 2) 真紀が明日香に「ありがとう」と言ったのはなんでだろう?	
4. グループディスカッション (3分)	Q: それではそれぞれに書いたものをグループで出し合ってみよう。	
5. 発表 (3分)	各グループの意見を出し合い、さまざまな意見からカミングアウトについて深く理解する。(各グループでの発表または発表者を教師が指名)	●「信頼」「友情」「信じる」などの声を拾う

かった」「今回の授業を受けて、性にはたくさん種類があり、自分たちもヘテロセクシユアルという1つの種類だということを知りました」「一人ひとり個性がある中で性についてもさまざまな形があることがわかった」「多様なセクシユアリティに今回初めて深くふれることで、今までに見たことがなかった世界を見れた。やっぱりいろんな人がいておかしくないと思った」など、いろんな性があることを初めて知った驚き、セクシユアルマイノリティの人が自分の周りにもたくさんいることを実感するなど、新しい視野が開けた感動が書かれていた。

2 時間目はこの授業をなぜするのかについて授業者自身の思いを語ることによって、

○これぐらいの年齢で悩む人がいると聞いてわかった。なんでこのタイミングで(学習したか)といったように自分にとってのこの学習の意味を生徒たちは感じることができた。一方、授業者自身もこれまでたくさんセクシユアルマイノリティの人の話を聞いたり、直接当事者と対話することにより、偏見が少しずつ消えていった



ことや、同性愛の卒業生が訪ねて来たときのこと等を生徒に話すことにより、「自分の思いを伝えられた」「生徒の思いに近づけた」という心地よさを味わうことができた。教える側がこの問題をどう認識し、行動しているかが非常に重要と考える。

またゲスト講師のカミングアウトとゲストが自分たちの質問にありのまま答えてくれたことは生徒たちに大きな感銘を与え、セクシユアルマイノリティを身近な存在、身近な問題として捉えることができた。以下、生徒の感想である。

「今までLGBTの人には会ったことがないと思っていましたが、気づいていないだけで身近にたくさんいるかもしれないなあと思った」「私は初めてゲイの人に会いました。○○さんがゲイだということでもとてびっくりしたとともに、(普通の人だなあ)とも思いました。何かキツカケてそうだったのかというのが、私たちが異性を好きになる理由と同じだということ、すごく納得しました」「○○さんがゲイであると聞いても全く違和感がなかったし、受け入れることができたので同性愛の人に対する

〈展開〉 (50分)

学習内容	学習活動	留意点・資料
1. 前時の復習 (10分)	1 時間目のVTRの内容を踏まえ「身体の性」「性自認」「性的指向」など各タレントの性のあり方を多面的に捉える。 トランスジェンダー(性同一性障害を含む)や同性愛、異性愛、バイセクシユアル、アセクシユアル、インターセックスの違いを確認する。	●資料配付 性のあり方は他者によって決められるものではないことや揺らぎがあることを押さえる。
2. なぜこの授業を行ったのか (15分)	担当教師が「多様なセクシユアリティ」を教材にした理由をゲストとの対話によって伝える。 Q:なんで同性愛の授業をするの? と聞かれた話 Q:初めてのセクシユアルマイノリティとの出会い Q:保健室に卒業生が訪ねてきたこと(その後) Q:同性愛者の知り合いとしてはゲストは何人目? など。	●教師にとっても生徒にとっても身近な問題であることが伝わるように留意する。
3. ゲストと生徒の対話 (15分)	ゲストが改めてカミングアウトし、前回授業で集めた「明日香に聞きたいこと」に答えるかたちで、生徒と対話をする。 *自分との共通点や差異などに気づく。 *ゲストが参加してくれた理由を知る。 *当事者によって経験も多様であることを知る。	●質問カード配付。 その場での質問はカードに書いてもらい臨機応変に。事前アンケート解説も盛り込みながら。
4. まとめ (10分)	感想を書く。(最も印象に残ったことなど) 参考図書などの紹介。	●感想用紙を配付

考えが変わった。授業を受けて良かったと思う」

一方、次のような感想を書いた生徒もいた。「今回授業を受けたりしたけど、やっぱり同性愛は理解できない自分がいて、人間的に受け付けることができない自分がいることに気づいた。人それぞれいろんな人を好きにすることは良いことだと思う。けどやっぱり同性愛は理解できないので、いろんな考えを理解できる人になりたいと思った」この生徒には同性愛を受容するといった意識の変化はみられなかったが、自分の認識の再発見と共に、それを今後変化させていきたいという意識の芽生えが表されている。大きな成果として捉えられよう。

今後の課題

◎発問の工夫

生徒はDVD視聴時、孫のセクシュアリティを受け入れられない祖母をいかに説得するかに意識が向いていた。このような点を取り上げて祖母を説得する方法を考えさせるなどの発問に発展させることで、今後生

徒がそのような場面（誰かにセクシュアリティをカミングアウトされる）に直面したときの行動変容を促すことにつながると考えられる。

◎性は多様であるということを認識させるための工夫

自分自身も性の多様性の一部に含まれていることを認識しやすいように概念図（性の多様性を示した樹形図）を用いたが、今回提示した樹形図は人間の性のあり方は36通りしかないと誤解される恐れがある。性のあり方は人の数だけある。性の連続性（グラデーショナル）を認識させるための教材の工夫が必要である。

◎当事者がいなくてもできる内容に

今回、授業者と日頃、信頼関係のあるセクシュアルマイノリティ当事者をゲスト講師として招くことができた。当事者が参加する授業はセクシュアルマイノリティを身近に感じることができるといって大きな効果をもたらしたが、各校の事情（経済的および人的資源、学校の理解など）によりセクシュアルマイノリティ当

事者をゲスト講師に呼ぶことができないとは限らない。

マイノリティの性を他人ごとではなく身近な問題として捉えるための工夫の一例として、日頃生徒と身近に接している人（教師）が「私の友達にもレズビアンやトランスジェンダーの人がいるよ。人柄も良くとっても尊敬できる友達です」と語ることは、生徒がセクシュアルマイノリティのことを身近に考えるきっかけを支えることになるのではないだろうか。

(資料①) DVD『もしも友だちがLGBTだったら』を見てみよう！

あらすじ

真紀と明日香は何でも言い合える仲の幼なじみです。でも明日香には真紀に言い出せずにいることがあります。それは自分がレズビアンであるということです。ある日、真紀が明日香に恋愛相談をします。助言をする明日香ですが、自分のことは言えま



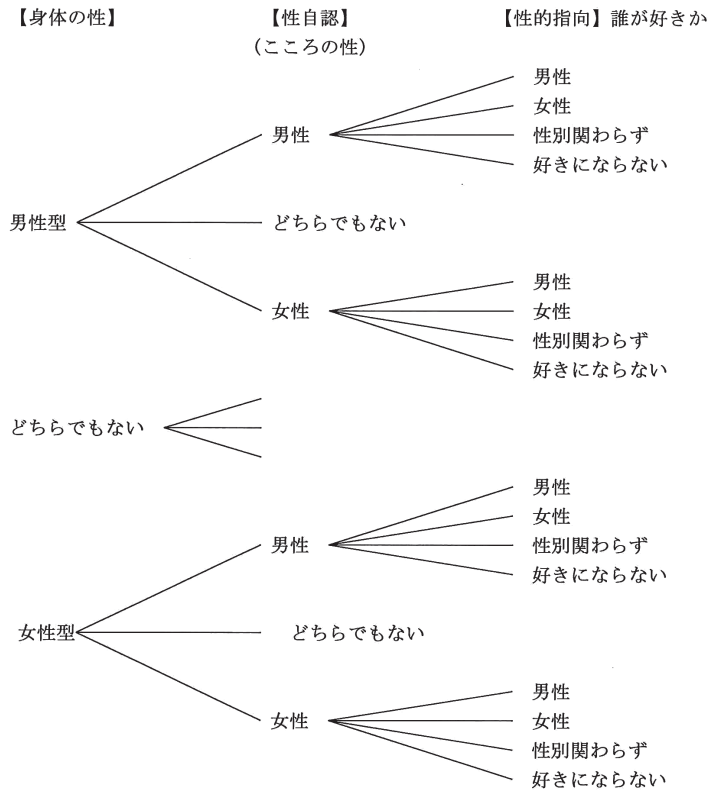
せん。なぜ言えなかったのかと明日香は悩みます。

数日後、明日香は決意を胸に真紀の部屋に行き、自分がレズビアンであることを告白します。真紀は少し驚くものの、今まで明日香にあやふやな部分があったのはそういうことかと納得します。明日香は変わらず接してくれる真紀に安心します。

一方家では明日香の祖母・さと子が、明日香が集めていたLGBT（セクシュアルマイノリティ）関連の本を見つけて大騒ぎ。帰宅した明日香にさと子は激しい口調で「あんな本読んでたらおかしくなる」と詰め寄り、口論の結果、明日香は家を飛び出します。飛び出した明日香の外泊を許可した父・隆之は、その足で行きつけの飲み屋に行きます。マスターと会話をする中で明日香のありのままを受け入れる決意をします。真紀は「何か間違ったことをしているんだらうか」と自信をなくしている明日香に、自分の素直な言葉をかけます。それは「大事な人なら相談してほしいと思うよ」「今まで分からなかったこ

資料②

人間の性ってどうなってるの？



考えてみよう！

全部で何通り考えられますか？ () 通り

そのうち、身体と心に性別違和のない異性愛（「普通」と考えられているパターン）は何通り？ () 通り

実際はこんなにきれいに分けられません。
性自認が揺れたり、性的指向が揺れたり、あいまいだったり、変わったりする場合があります。
つまり、人間の性は【 】のようになっています。
私たち一人ひとりはその中のたった1点にすぎないのです。

QRコード <http://www.qwrc.org/> info@qwrc.org
問い合わせ先

とが分かったよ」「そして」言ってくれてありがとう。明日香は照れくさくなりますが、自信を取り戻します。
何日か経ち、真紀、明日香、俊之、さと子はそれぞれの日常に戻ります。それは以前と同じような関係かもしれませんが、違いかもしれません。

資料①

みんなで考えてみよう！

① なんで明日香は真紀にカミングアウトしたのかな？

② 真紀が明日香に「ありがとう」と言ったのはなんでだろう？